



佐賀学のススメ ーヒトとモノで語る佐賀学ー

日時 平成25年9月～平成26年2月 下記土曜日 13:00～15:00

時間数 12時間(2時間×6回)

対象 一般市民、大学生、高校生以上

定員 30名

場所 学内:佐賀大学附属図書館4階大会議室、
学外:鍋島報効会徴古館

受講料 3,000円

内容

肥前佐賀地域は、原始・弥生文化から幕末期の科学技術の導入、明治維新以後の近代化にいたるまで、大陸や西洋文化を先進的に受容し、我が国に影響を与えてきた。地域学歴史文化研究センターは、このような佐賀の歴史文化にもとづく地域特性と普遍性を、公開講座で発信しつづけてきた。25年度も「ヒトとモノの佐賀学」をテーマに、佐賀人とモノの魅力から佐賀地域の地域特性を発信する。演題は変更もある。

講義

- 第1回 9月28日(土) 古墳時代の佐賀(重藤輝行)
 - 第2回 10月19日(土) 佐賀の名城を歩くー石垣の美と心ー(高瀬哲郎)
 - 第3回 11月16日(土) 佐賀県唯一の国宝「催馬楽譜」(富田紘次)
 - 第4回 12月14日(土) 佐賀藩の財政(伊藤昭弘)
 - 第5回 1月11日(土) 筑後川デ・レイケ導流堤と佐賀の近代土木遺産(大串浩一郎)
 - 第6回 2月8日(土) 第一次世界大戦中の佐賀経済(山本長次)
- 場所は①、②、④、⑤、⑥は佐賀大学附属図書館4階大会議室 ③は徴古館2階。

講師

本学教員 重藤輝行、伊藤昭弘、山本長次、大串浩一郎
石垣技術研究機構 高瀬哲郎
鍋島報効会徴古館 富田紘次